



令和2年度1学期がスタートして1ヶ月あまりが経ちますが、新型コロナウイルス感染予防のために4月16日午後から5月6日まで臨時休校となり、そして、4月28日に、臨時休校が5月24日まで延長されることが決まりました。不安な状況が続きますが、生徒のみなさんが元気に登校できるまで、不要不急の外出を控え、自宅での生活を規則正しく送り、課題にも真剣に取り組んでほしいと思います。

入学式 ～ようこそ！華西中へ～

4月8日（月）午後から入学式を行い、36名の新入生が入学しました。新型コロナウイルス感染予防のため、新入生と保護者、教職員のみでの参列となりました。体育館を十分換気し、座席の間隔を開けて行いました。



担任による呼名の返事やその態度から一人ひとりの一生懸命さと中学校生活への希望や決意が伝わってきた入学式となりました。全校生徒121名。一人ひとりが輝き、感動のある華西中学校を教職員と共に築いていきます。

始業式校長式辞（抜粋）

春休みを含めて、一ヶ月余り学校が休みになるという、前例にないことがあって、今日、皆さんが元気よく登校できていることを大変嬉しく思います。

新しい学年の1学期がスタートしました。新しい学級になり、新しい教室での生活が始まります。皆さんは、今、大きな期待と少しの不安な気持ちで、この始業式にのぞんでいることと思います。ここで、考えてほしいことがあります。学校での生活で何を学ぶのか、何を身につけるのか。前例のない休校という長い休みで、自宅での生活が中心となりました。自分の好きなことをだけして過ごした人が多かったのではないかと思います。好きなことを中心に生活してきたからこそ、考えてほしいと思います。学校は、好きなことだけでなく、嫌なこともあり、両方を体験することができます。そして、勉強だけでなく、人の関わり方や、困った時の乗り越え方を学ぶことができます。また、「身だしなみ」や「あいさつ」「時間を守る」などの社会性を身につけることもできます。つまり、学校は、将来社会人として、社会人になる基礎・基本を身につけるところです。社会人としての基礎・基本を身につけることを、難しく捉えることはありません。社会人としての基礎・基本は、「当たり前と言われることを、当たり前にする」と私は考えます。あるスポーツ雑誌に、山口市出身の柔道家大野将平選手は「当たり前」ということを常に心がけている。と載っていました。リオ・オリンピックで金メダルに輝き、東京オリンピックでも金メダルを狙っている選手です。大野選手は、「基本を当たり前」そして、「礼節を当たり前」を心がけているようです。柔道家として世界一輝いている選手です。

華西中学校は「一人ひとりが輝く」が学校教育目標です。まず、「当たり前と言われることを当たり前にする」ことで、一人ひとりが輝いてほしいと思います。校長室に入って、すぐ目についたのは、あいさつの標語でした。

「あいさつで 広がる笑顔 つながる輪」

「あいさつで わかる地域の あたたかさ」

「あいさつは 心の扉 私から」

新しい学期は、まず、「あいさつ」を「当たり前にする」ことで、一人ひとりが輝くことを期待します。

校庭の桜も満開で、輝いています。皆さんも一人ひとりが輝いて、新学期が充実したものになることを期待しています。



華西中学校教職員紹介

職名	氏名	教科	学年・学級	主任・校務分掌	部活動
校長	植野 真生				
教頭	藤上 仁志	社会・国語		総務	軟式野球
教諭	松本 眞明	国語	3年副	教務主任	男子卓球
教諭	吉田 紀子	英語	1年主・1年1組	教育相談	男女バスケットボール
教諭	山本 航也	特別支援・音楽	しおかぜ	生徒会・中文連	吹奏楽
教諭	山口 博	理科	1年副	人権教育・特別活動	女子ソフトテニス
教諭	安藤 由美	数学	2年主	研修主任	美術
教諭	松岡 真穂	社会	2年1組	生徒会	女子バスケットボール
教諭	村田 吉紀	英語	2年2組	道徳・キャリア教育	軟式野球
教諭	工藤 一臣	技術・家庭科・美術	3年主・3年1組	生徒指導主任	女子バレーボール
教諭	藤井 芳枝	特別支援	はなうら	特別支援教育	吹奏楽
教諭	中村 健	保健体育	3年副	生徒会・中体連	男子バスケットボール
教諭	渡邊 薫	長期研修			
養護教諭	池田 聖子			保健主任	
主事	下條 敬子			庶務・会計	
英語指導助手	キラ・ポーランド				
支援員	町田 律子				
学校図書館司書	山川 智子				
地域連携コーディネーター	土手 美樹				
スクールカウンセラー	中村 仁志				
委託用務員	吉武 一郎				
委託用務員	椎木 邦彦				
給食保安員	杉田 貴				
給食保安員	平木 俊次				

自転車点検

4月10日（金）に自転車点検を行いました。毎年新学期に通学や日常生活において使用する自転車の整備・点検の方法を学ぶことをとおして、自他の安全に配慮するとともに交通ルールを遵守する目的で行われています。ブレーキ、ライト、ハンドルなどの点検を1台1台行い、不備の箇所を確認したり、日頃の点検方法を学んだりして、交通安全に対する意識を高めました。

ヘルメットを着用し、交通安全に十分気をつけるようご家庭でもご指導をお願いいたします。



※華西中学校のホームページにもアクセスしてください。学校からの情報を載せています。

<http://kaseijhs.sakura.ne.jp/cms1/>